

○●カウンスリング研修Ⅳのご案内●○

独立行政法人 労働者健康安全機構
岩手産業保健総合支援センター

テーマ： 傾 聴 （その1）

～相手の話を促進させるスキルを身につける～



講師：産業保健相談員 今松 明子

【精神保健福祉士、今松メンタルヘルスケア事務所所長】

◆「コミュニケーションの基本」、「コーチング」、「アサーション」に続く、カウンスリング研修の第4弾「傾聴」についての研修です。「傾聴」は5回シリーズで実施します。

「きく」という言葉を表す漢字は、「聴く」の他に、「聞く」、「訊く」などがあります。「傾聴」には「聴」という漢字が使われており、「誠心誠意、集中して相手の語りや表現を聴く」ことを表しています。また、傾聴は、決して受身的で消極的な行為ではなく、相手に積極的にかかわろうとする能動的な行為であることから、積極的傾聴とも言われています。

部下の話を聴くときに重要なことは、先入観を持たないで「本気で聴く」ということです。傾聴はまさにこの前提に立って、部下を一人の人間として尊重し、部下が何をどのように悩み、苦しみ、何を大切にしようとし、どのような方向へ進みたいと思っているのかを知り、確かめ、理解しようとする働きかけです。傾聴を実践するためには知識を基にした「スキル」が必要です。特に、管理職等部下を持つ方には必須の「スキル」ですので、「傾聴の仕方を学びたい方」、「初めて部下を持つ管理職」、「事業主」等幅広い方のご参加をお待ちしています。

※申込:9月申込受付開始となります。

開催日時

令和6年 10月21日（月）

13：30～16：30（開場は、13：00）

開催場所

盛岡市 アイーナ 8階 810研修室

対象者

衛生管理者、衛生推進者、保健師、
看護師、人事労務担当者、事業主 他

募集定員

会場参加 10名 / Web参加 10名
（募集定員を超え次第申込みを締め切らせていただきます。）

受講料

無料

申込方法



QRコードからどうぞ

ホームページ

研修・セミナー



⇒「研修お申込フォーム」

(<https://www.iwates.johas.go.jp/seminar/#training-app-form>)から岩手産業保健総合支援センターへお申込み下さい。なお、会場参加の方には、受講票をお送りいたしますので、研修会当日会場受付で提示願います。

さんぽセンター

